

# おうれんげどくとう 黄連解毒湯 A エキス細粒 三和生薬

黄連解毒湯 A エキス細粒 三和生薬は、漢方処方「黄連解毒湯」の水製エキスを服用しやすい細粒にしたものです。



## 使用上の注意



### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

- 1ヵ月位（鼻出血、二日酔に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 適応症

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症<sup>注</sup>、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

### 〈適応症に関連する注意〉

注：血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

## 用法・用量

次の1回量を1日3回食前又は食間に服用すること。

年 令	1 回 量
大人（15才以上）	1.5 g
7才～14才	1.0 g
4才～6才	0.75 g
4才未満	服用しないこと

### 〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

## 成 分

本品1日量 …………… 4.5 g 中  
黄連解毒湯エキス …………… 1.7 g

オウレン	…………… 1.5 g
オウゴン	…………… 3.0 g
オウバク	…………… 1.5 g
サンシシ	…………… 2.0 g
上記の生薬より抽出したエキス	

添加物として乳糖、トウモロコシデンプン、セルロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸Ca、無水ケイ酸を含有する。

## 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

## ● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

\* 消費者くすり相談室 TEL 0570-095770  
10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

本剤は、生薬を使用しておりますので、製品により多少色が異なることもございますが、効能・効果にはかわりございません。



三和生薬株式会社  
栃木県宇都宮市平出工業団地 6-1